

経営協議会（第4回）議事要旨

日時 平成21年10月23日（金）13時30分～15時15分

場所 KKRホテル東京（11階）白鳥の間

出席者 阿部委員，大原委員，岡田委員，篠田委員，早川委員，古川委員，学長，村松理事，長谷川理事，馬淵理事，市川理事，牧山事務局長

陪席者 大澤監事，堀口監事

I 議題

- 1 役職員の給与について（資料1）
馬淵理事から，配付資料に基づき，説明があり，審議の結果，承認した。

II 報告事項

- 1 経営協議会における意見等への取組状況について（資料2）
学長から，配付資料に基づき，報告があった。
- 2 国立大学法人東京学芸大学の平成20年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について（資料3）
馬淵理事から，配付資料に基づき，報告があった。
- 3 平成22年文部科学省概算要求の概要について（資料4）
馬淵理事から，配付資料に基づき，報告があり，牧山事務局長及び財務施設部長から補足説明があった。
- 4 教員免許更新制等の今後の在り方について（資料5）
牧山事務局長から，配付資料に基づき，報告があり，田中副学長から補足説明があり，意見交換を行った。
- 5 平成21年9月24日以降の本学の出来事について（資料6）
事務局長から，配付資料に基づき，報告があった。
- 6 その他
 - 1) 馬淵理事から，補正予算について報告があった
・芸術・スポーツ科学系の老朽化対応の改修はできることになった。
 - 2) 学長から，最近の出来事に関する所感が述べられ，特に教員養成「6年制」について，意見交換を行った。

以上

平成 21 年度 経営協議会（第 4 回）配付資料

- 資 料 1 役職員の給与について
- 資 料 2 経営協議会における意見等への取組状況
- 資 料 3 国立大学法人東京学芸大学の平成 20 年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）
- 資 料 4 平成 22 年文部科学省概算要求の概要
- 資 料 5 教員免許更新制等の今後の在り方について
- 資 料 6 平成 21 年 9 月 24 日以降の本学の出来事について

○ 経営協議会における学外委員の意見等への取組状況について

No.	意見等	取組状況
1	<p>○ 教養系課程の卒業生の進路データの活用について 早川委員から6月5日の経営協議会の資料「教養系課程の卒業生の進路データ」のその後の活用状況及び今後の計画等について質問と戦略的活用の提言があった。 それに対して、学長から、文部科学省の局長レベルの幹部に対して、教養系の意義について理解してもらうために、また、民主党への働きかけにも活用していきたい旨発言があった。 [平成 21 年度 経営協議会 (第 3 回) 21.9.24]</p>	<p>● 教育学部にある教養系の卒業生が、学校教育・社会教育を支援する人材や企業等でも教育マインドを生かした職業についていることを示すエビデンスとして、対外的な説明・広報に生かしていく。国大協から刊行予定の小冊子『国立大学の教員養成』にも本学の特色ある取組の一つとして、「新課程」における新しい人材養成について出稿の予定である。 また、来年度受ける大学機関別認証評価において教育の成果を示す際に就職先なども資料となるので使用する可能性がある。 来年度の教育組織再編にあたり、各選修・専攻のアドミッション・ポリシーを策定したが、教養系についても各専攻の人材養成目的も明示したものとなっている。今後、受験生向けの大学案内などにも、具体的な就職先として本データを活用することも検討したい。 また、今後、教育系を含めた卒業生のフォローアップを、各教室や全国同窓会などと協力して進めていくことも考えている。</p>